

令和6年度長崎県立大崎高等学校「学校評価」

1 目的

- (1) 本校教育目標や経営方針を達成するための教育計画について、その実施状況や目標達成状況を点検・評価して成果や課題を明らかにすることにより、学校運営や教育活動の改善に生かし、本校の教育力の一層の向上を図る。
- (2) 生徒、保護者、地域住民の意見を聞き、評価の客観性を高めるとともに、その結果を公表することで、学校の説明責任を果たし、「開かれた学校づくり」を推進する。

2 学校評価委員会の設置

- (1) 長崎県立大崎高等学校「学校評価委員会」を設置する。
- (2) 学校評価委員会は、評価計画表の作成、評価の実施・集計・公開の策定、報告書の作成等に当たる。

3 評価結果の公開

- (1) 学校評価委員会・職員会議にて情報を共有し、教職員と共に課題を検討し学校経営に活かす。
- (2) PTA役員会、学校評議員会等に情報提供して広く意見を求める。
- (3) 「学校だより」、「ホームページ」等で、機会あるごとに保護者や地域住民・関係機関等に広く公開する。

4 分 担

実施対象者	生 徒	保護者	教職員	備 考
集計・分析	教頭・教務・学年主任			※アンケート用紙の印刷は教務が行う

5 スケジュール

	日 付(期 限)	備 考
学校評価委員会	10/8(火)	実施要項ならびに質問票の検討等
職員会議	10/22(火)	
配 付	10/25(金)	保護者案内(月末便+安心・安全メール)
回収締切	11/11(月)	生徒実施:11/7(木)帰りのSHRで実施
集計・分析	11/29(金)	分析検討
学校評価委員会	12/13(金)	
職員会議	12/24(火)	
公 開	2/14(金)	学校評議員会
	2/14(金)	PTA役員・代議員会
	(予定)3月中旬	HP等

6 調査の概要

- (1) 実施期間 令和6年11月
- (2) 回収率(回収数/対象数)
 - ① 生徒による評価(アンケート) 101/102(99.0%) ※昨年100%
 - ② 保護者による評価(アンケート) 90/102(88.2%) ※昨年88.9%
 - ③ 職員による評価(アンケート) 18/18(100.0%) ※管理職・ALTを除く

7 その他

- (1) 年度ごとに冊子化して保存し、継続的な研究課題とする。
- (2) 県教育委員会へ4月末までに報告する。【教頭】

令和6年度 学校評価アンケートの結果（保護者）

【評価】 4：よくあてはまる 3：ややあてはまる
 2：あまりあてはまらない 1：ほとんどあてはまらない

質問事項		1年	2年	3年	平均
子ども自身に関する事	1 基本的な生活習慣が身に付き、自主性が育っている。	3.33	3.18	3.34	3.29
	2 学校内・学校外の活動に参加して、その経験が生活に活かされている。	3.19	3.03	3.47	3.23
	3 基礎的・基本的な学力が身に付いている。	2.56	2.76	3.10	2.80
	4 学校の勉強に限らず、目標に向かって自ら努力する姿勢が育っている。	3.06	2.76	3.44	3.08
	5 家庭学習の習慣が付いている。	2.37	2.33	2.47	2.39
	6 自分の将来について真剣に考え、進路希望が具体化している。	2.64	2.76	3.47	2.95
	7 子供と進路について話し合いができています。	2.65	2.86	3.41	2.96
	8 思いやりの気持ちを持って周囲と接する姿勢が育っている。	3.33	3.29	3.44	3.35
	9 部活動やその他の諸活動を通じて高校生らしい生活を送っている。	3.36	3.34	3.69	3.46
	10 学習と部活動の両立ができています。	2.72	3.10	3.26	3.02
学校に関する事	11 学校の教育方針を理解している。	2.82	3.03	3.35	3.06
	12 学校は進路指導に熱心に取り組んでいる。	3.29	3.30	3.84	3.47
	13 ホームページや学校だより等で学校の様子は保護者に知らされている。	3.38	3.48	3.75	3.54
	14 学校と家庭はうまく連携している。	3.18	3.26	3.56	3.33
	15 大崎は「地域の学校」として地域との関わりを大事にしている。	3.29	3.56	3.63	3.49

＜ 分析及び課題と改善策 ＞

《1学年》

学習と進路についての評価が低い。

【学習について】

基礎力がない上に、家庭学習もしていないという評価になっている。基礎力は補習を中心にカバーしていき、自宅生に関しては余力があれば、もう少し課題などを別途与えて、やる気を維持させる。

【進路について】

野球部の保護者からは「電話連絡がつかないので話せない」という声をよく聞く。行事や三者面談で来校されたときに、親子で話す時間と場所を確保し、普段話せない分を補ってもらう機会をこちらから提供するのがいいと思う。

《2学年》

学習面については全体的に評価が低く、学力面などで不安をかんでいる保護者も多いと感じた。特に家庭学習については進学クラスも低い状況にあるため、まだ余力もあると感じられる。進路実現のためにも家庭学習ができるようなアプローチが必要だと感じた。

進路面については1年時よりも評価が上がっているが、まだ十分とはいえない状況があるため、三者面談などの充実をはかっていきたい。

《3学年》

【子ども自身に関する事】

No.9「部活動やその他の諸活動を通じて高校生らしい生活を送っている」の評価が高い。(3.69)
 →昨年度より評価が上がっており、良い傾向である。

No.5「家庭学習の習慣が付いている」の評価が低い。(2.47) ※生徒の評価は2.55
 →授業態度や学習に対する意識の改善、授業の予習、復習の定着のための課題や小テストなどの実施。

【学校に関する事】

全項目昨年度よりポイントが上がっている。

No.12「学校は進路指導に熱心に取り組んでいる。」の評価が高い。(3.84)

→日頃の先生方のご指導に感謝したい。最後の一人の進路が決まるまで頑張っていきたい。

No.13「ホームページや学校だより等で学校の様子は保護者に知らされている」の評価が高い。(3.75)
 →学年だよりの安心安全メール配信を継続していきたい。

令和6年度 学校評価アンケートの結果（生徒）

【評価】 4：よくあてはまる 3：ややあてはまる
 2：あまりあてはまらない 1：ほとんどあてはまらない

質問	質問事項	1年	2年	3年	平均
1	学校の校訓を知っている。	3.03	3.41	3.29	3.24
2	学校に目的を持って登校している。	3.17	3.35	3.39	3.30
3	校則や社会のルールを守り、思いやりをもって生活している。	3.42	3.53	3.65	3.52
4	生徒会活動（専門委員会・行事・その他）に積極的に参加している。	3.39	3.26	3.42	3.36
5	学校行事等には楽しく参加している。	3.53	3.68	3.68	3.62
6	学級の雰囲気がよく、学校生活が楽しい。	3.42	3.44	3.77	3.53
7	朝の10分間読書は有意義に過ごしている。	3.19	3.35	3.48	3.34
8	学校の清掃や地域の清掃活動にまじめに取り組んでいる。	3.67	3.50	3.65	3.60
9	講演会や講話は役に立っている。	3.25	3.12	3.29	3.22
10	授業に前向きに取り組んでいる。	3.22	3.24	3.48	3.31
11	家庭学習を行っている。	2.25	2.03	2.55	2.27
12	授業に必要な施設・設備が整っている。	3.19	3.32	3.61	3.37
13	分からないところ等を質問に行っている。	2.75	2.82	3.29	2.94
14	テストの成績以外の面（発表・課題提出等）でも学習の評価がなされていると思う。	3.33	3.03	3.58	3.31
15	進路に関する情報を十分得ている。	2.64	2.97	3.71	3.08
16	進路や悩み等について保護者とよく話をする。	2.69	3.06	3.55	3.08
17	部活動には積極的に参加している。〔対象生徒のみ回答〕	3.71	3.69	3.83	3.74
18	先生は親身になって相談にのってくれる。	3.25	3.32	3.81	3.45
19	できるだけ地域の行事に参加している。	2.81	3.03	3.42	3.07
20	緊急時（火災・交通事故・不審者等）にどうすればよいかを知っている。	2.83	3.24	3.35	3.13
21	政治や選挙に関心があり、社会への参加を考えている。 （「関心を持ち始めた」・「自分のできることを考えはじめた」も含む）	2.69	2.76	3.32	2.91

《1学年》

【学校生活について】

5「学校行事等には楽しく参加している」は両クラスとも比較的高く評価されているので、まだ中心的に動いていなくても楽しめたことが伺える。しかし、両クラスで最も差が開いたのが6「学級の雰囲気がよく、学校生活が楽しい」で、2組に比べると、1組がクラスの雰囲気に不満を持っていることがわかる。原因は推測できるので、時々ガス抜きをしてあげることが必要だと思われる。

【学習について】

11や13の評価が低いことから、学習に対して受け身になっていることがわかる。課題も添削なども適度に増やし、やる気がある子を中心に自主的に学習ができる体制を作っていきたい。

【進路について】

若干低いので、1学期の総探や面談を通じて、本人が必要としている情報を与えられるようにしていきたい。

【保護者との関係について】

野球部の生徒は携帯電話の使用を禁止されている者が多く、進路決定の時期も連絡が取れない生徒が多く見受けられた。1年生では早い時期に進路決定があるので、行事で保護者が出てこられたときは親子で話せる時間と場所を設けたりするといいかもしれない。また、自宅生でも親に遠慮して自分が取りたい進路を話せない生徒もいるので、いろんな教員が話をして進路に対する可能性を広げる方法を一緒に考えることが必要だと思う。

《2学年》

全体的に3を超える項目が多く、おおむね学校生活に満足している状況がみられた。

ただし、学習面については1組と2組の差が大きく、家庭学習や質問など、生徒がもっと取り組めるような工夫が必要だと感じている。また評価の面でも学習評価の方法をきちんと説明する必要があると感じた。

地域の行事への参加についても、案内を出し、積極的な参加を促すこと、または総探での取り組みにのれるなど検討していきたい。

進路についてはガイダンスなどの参加も行い、こちらからの情報提供ができてきている状況なので、本人たちの振り返りの時間をしっかりとることや面談などを増やしていくことも検討したい。

規範意識、行事への参加、清掃活動への取り組み、部活動への参加は良好である。特に学校行事への参加の項目の評価が高いことは学校生活の充実につながると思うので、今後も意欲的に取り組めるようにサポートしていきたい。

《3学年》

【学習について】

No.13「分からないところ等を質問に行っている」の評価が上がった。(3.29)

→昨年度から1.04ポイント上昇。先生方のきめ細やかなご指導の成果と生徒の進学意識の向上。

No.11「家庭学習を行っている」の評価が低い。(2.55)

→昨年度から少し上がっているがそれでも低い。計画的な課題配付や小テストなどを実施したい。

【学校生活について】

No.6「学級の雰囲気がよく、学校生活が楽しい」(3.77)、No.18「先生は親身になって相談にのってくれる」(3.81)の評価が高い。

【進路について】

No.15「進路に関する情報を十分に得ている」(3.71)の評価が高い。

No.9「講演会や講話は役に立っている」(3.29)の評価が高くない。

→多くの講演会を実施しているが、生徒には高い評価をもらえていない。本校職員からも同じような話をするとういかも。

学校評価アンケートの結果（3年間の推移）

【評価】 4：よくあてはまる 3：ややあてはまる
 2：あまりあてはまらない 1：ほとんどあてはまらない

<保護者>

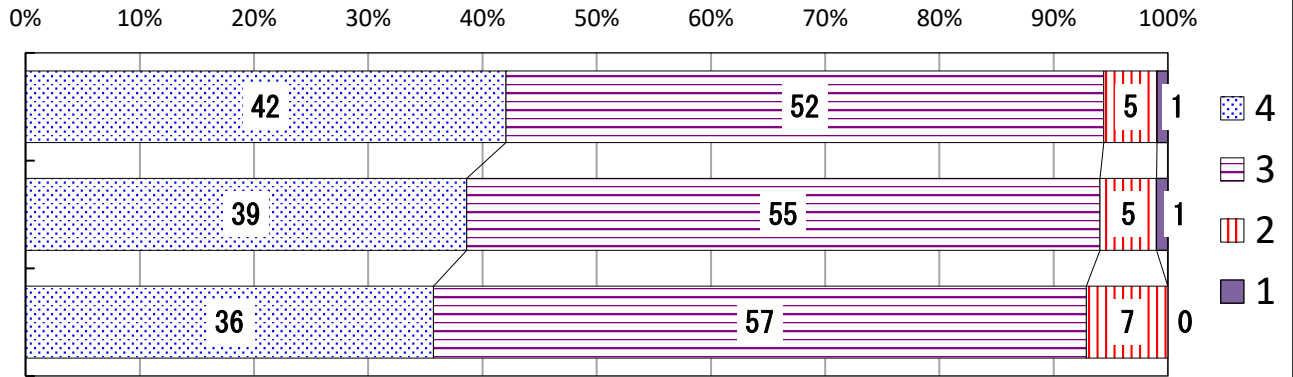
質 問 事 項		R4	R5	R6
1	基本的な生活習慣が身に付き、自主性が育っている。	3.29	3.32	3.29
2	学校内・学校外の活動に参加して、その経験が生活に活かされている。	3.27	3.28	3.23
3	基礎的・基本的な学力が身に付いている。	2.78	2.77	2.80
4	学校の勉強に限らず、目標に向かって自ら努力する姿勢が育っている。	3.18	3.13	3.08
5	家庭学習の習慣が付いている。	2.51	2.52	2.39
6	自分の将来について真剣に考え、進路希望が具体化している。	2.93	3.03	2.95
7	子どもと進路について話し合いができています。	2.96	2.91	2.96
8	思いやりの気持ちを持って周囲と接する姿勢が育っている。	3.26	3.28	3.35
9	部活動（体育・文化）その他の諸活動を通じて高校生らしい生活を送っている。	3.60	3.56	3.46
10	学習と部活動の両立ができています。	2.91	2.84	3.02
11	学校の教育方針を理解している。	3.06	3.04	3.06
12	学校は進路指導に熱心に取り組んでいる。	3.40	3.29	3.47
13	ホームページや学校だより等で学校の様子は保護者に知らされている。	3.35	3.23	3.54
14	学校と家庭はうまく連携している。	3.14	3.04	3.33
15	大崎は「地域の学校」として地域との関わりを大事にしている。	3.45	3.50	3.49

<生徒>

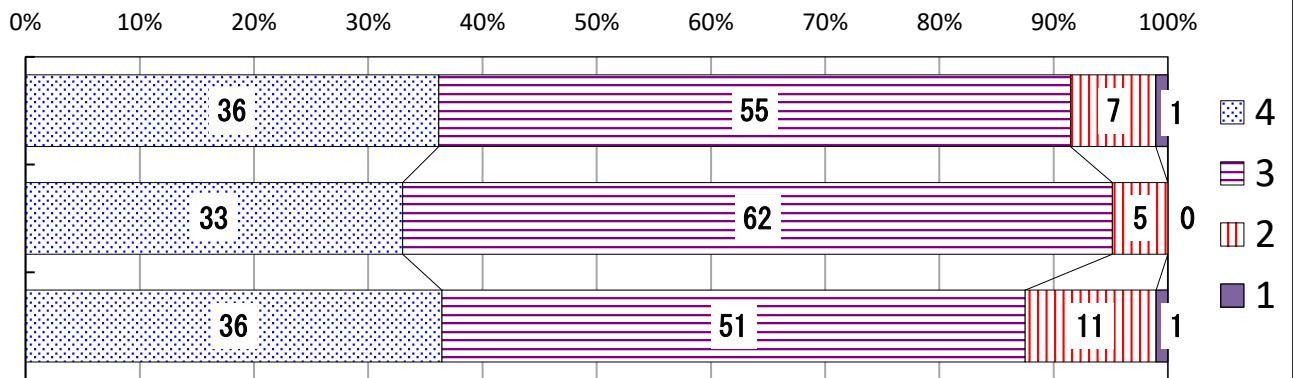
質 問 事 項		R4	R5	R6
1	学校の校訓を知っている。	3.10	3.35	3.24
2	学校に目的を持って登校している。	3.10	3.29	3.30
3	校則や社会のルールを守り、思いやりをもって生活している。	3.54	3.56	3.52
4	生徒会活動（専門委員会・行事・その他）に積極的に参加している。	3.17	3.15	3.36
5	学校行事等には楽しく参加している。	3.47	3.68	3.62
6	学級の雰囲気がよく、学校生活が楽しい。	3.33	3.44	3.53
7	朝の10分間読書は有意義に過ごしている。	3.27	3.34	3.34
8	学校の清掃や地域の清掃活動にまじめに取り組んでいる。	3.66	3.60	3.60
9	講演会や講話は役に立っている。	3.14	3.32	3.22
10	授業に前向きに取り組んでいる。	3.39	3.40	3.31
11	家庭学習を行っている。	2.33	2.42	2.27
12	授業に必要な施設・設備が整っている。	3.24	3.51	3.37
13	分からないところ等を質問に行っている。	2.54	2.57	2.94
14	テストの成績以外の面（発表・課題提出等）でも学習の評価がなされていると思う。	3.19	3.14	3.31
15	進路に関する情報を十分得ている。	2.85	3.03	3.08
16	進路や悩み等について保護者とよく話をする。	3.04	3.14	3.08
17	部活動には積極的に参加している。〔対象生徒のみ回答〕	3.72	3.71	3.74
18	先生は親身になって相談にのってくれる。	3.31	3.33	3.45
19	できるだけ地域の行事に参加している。〔R4は質問項目から除外〕	/	3.13	3.07
20	緊急時（火災・交通事故・不審者等）にどうすればよいかを知っている。	3.53	3.28	3.13
21	政治や選挙に関心があり、社会への参加を考えている。 （「関心を持ち始めた」・「自分のできることを考えはじめた」も含む）	2.57	2.66	2.91

【評価】 4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:ほとんどあてはまらない

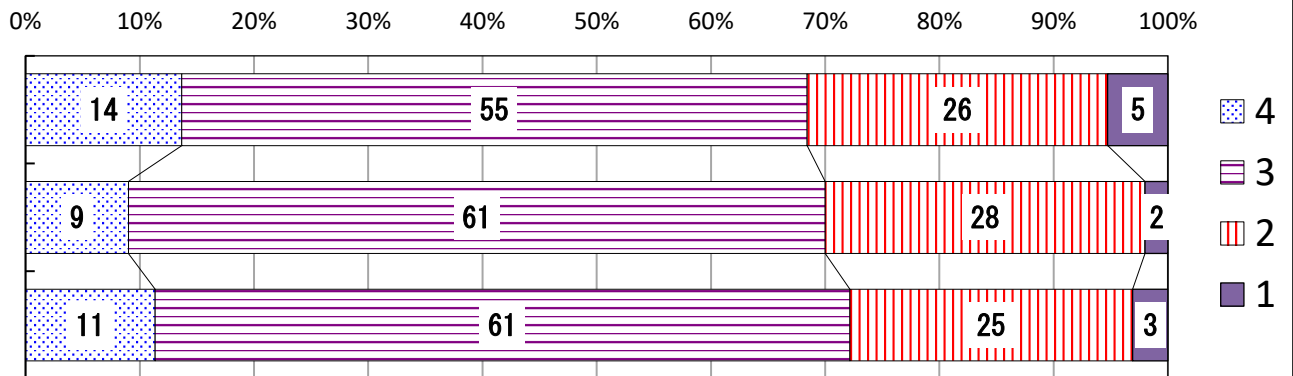
1. 基本的な生活習慣が身に付き、自主性が育っている。



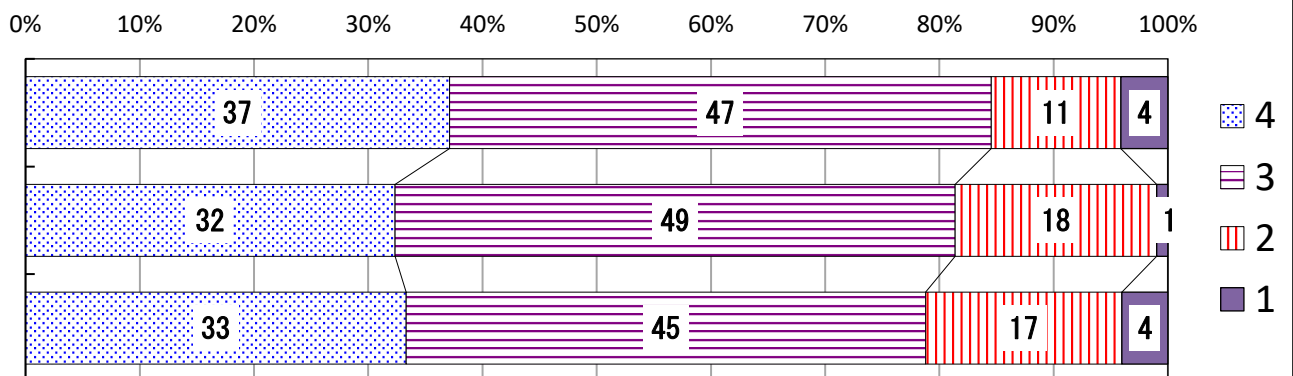
2. 学校内・学校外の活動に参加して、その経験が生活に活かされている。



3. 基礎的・基本的な学力が身に付いている。

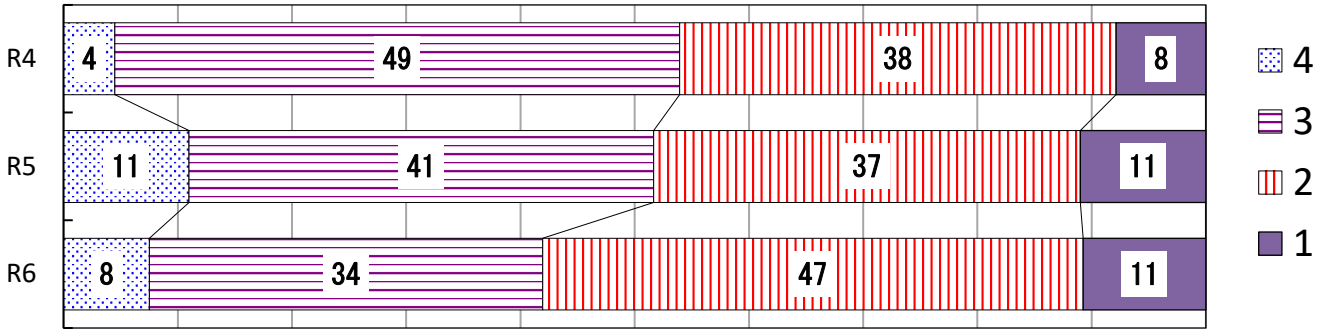


4. 学校の勉強に限らず、目標に向かって自ら努力する姿勢が育っている。



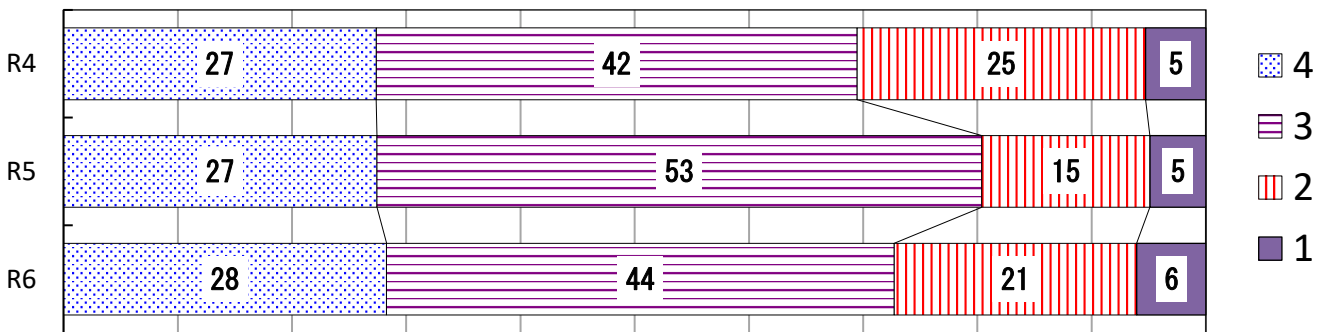
5. 家庭学習の習慣が付いている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



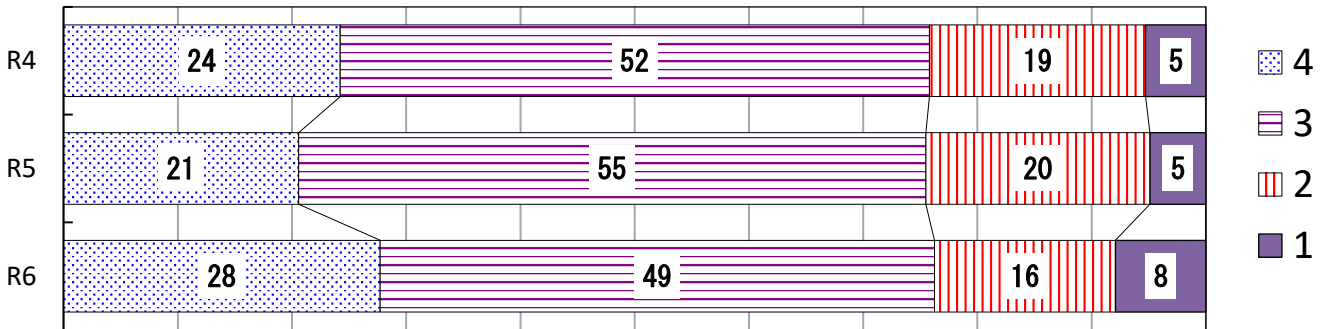
6. 自分の将来について真剣に考え、進路希望が具体化している。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



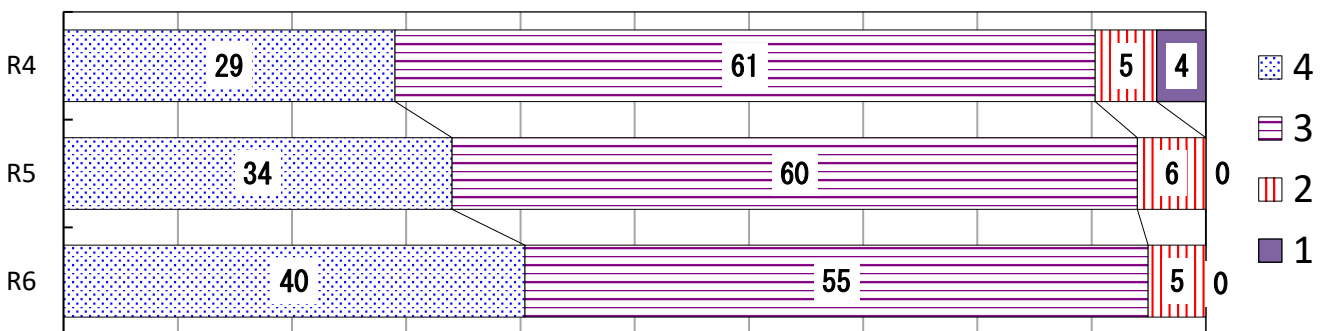
7. 子供と進路について話し合いができています。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

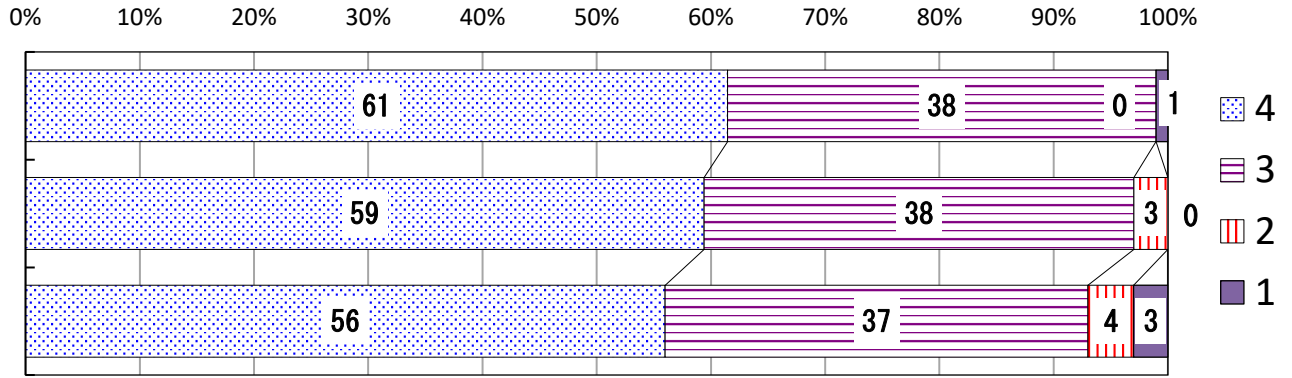


8. 思いやりの気持ちを持って周囲と接する姿勢が育っている。

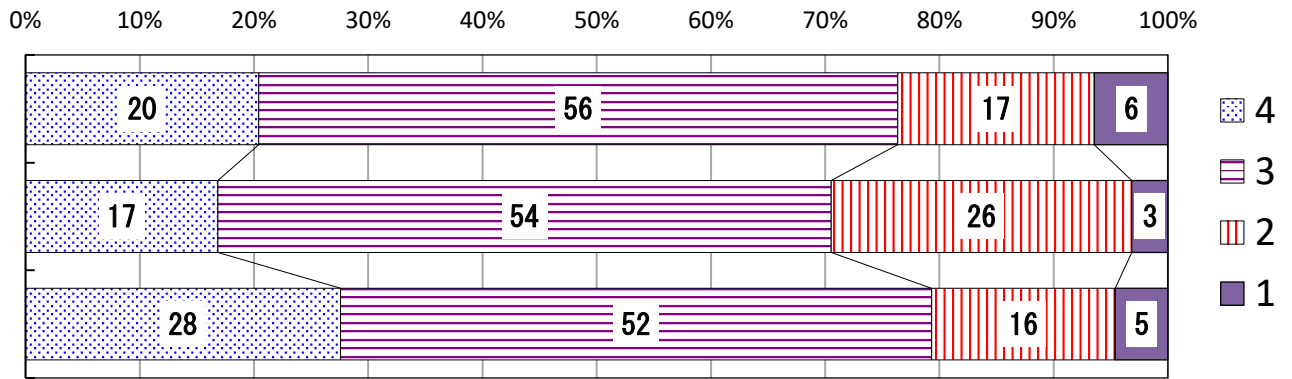
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



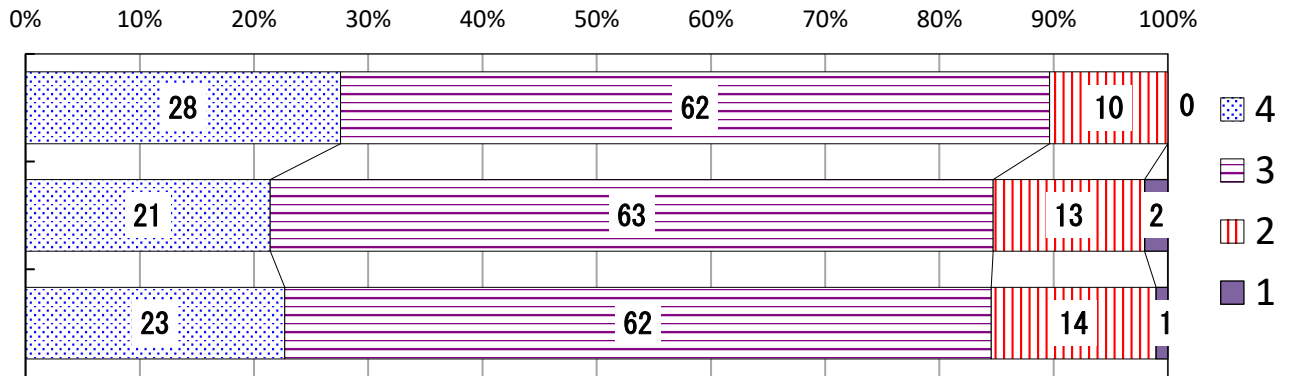
9. 部活動(体育・文化)その他の諸活動を通じて高校生らしい生活を送っている。



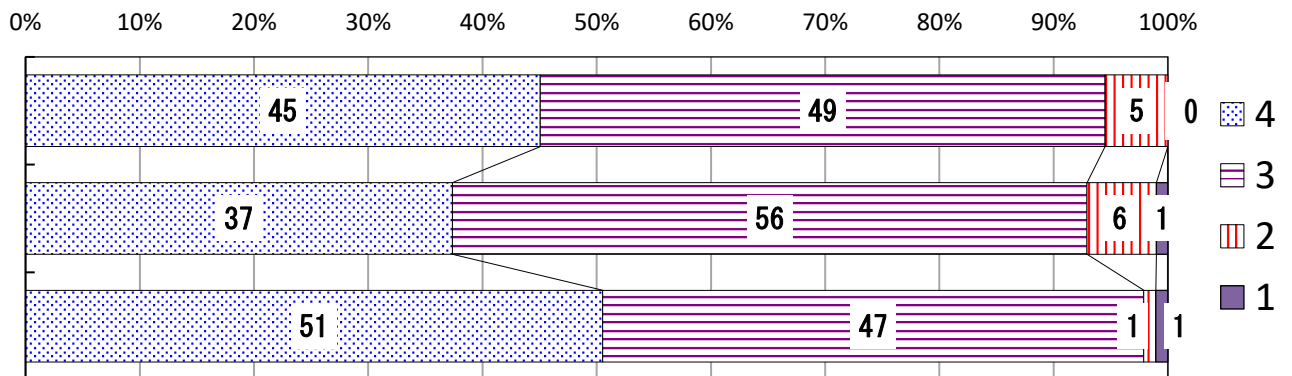
10. 学習と部活動の両立がきている。



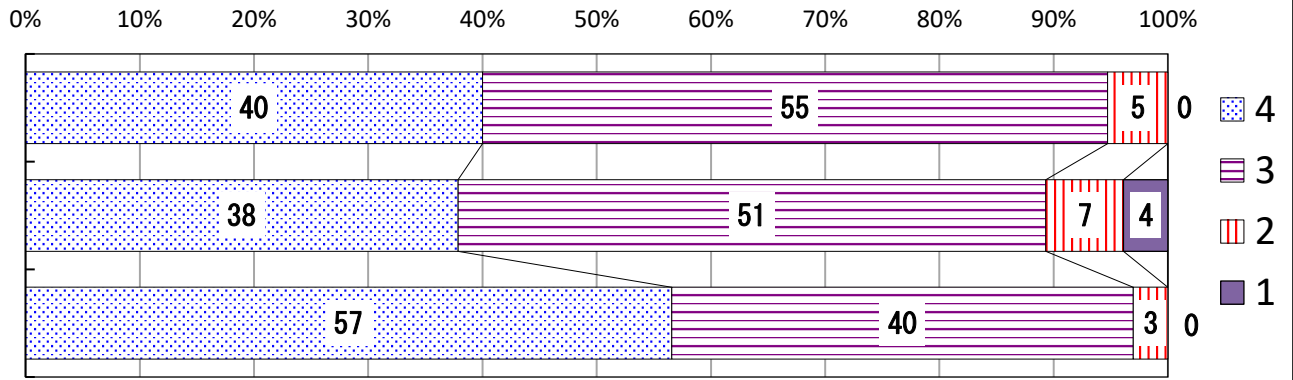
11. 学校の教育方針を理解している。



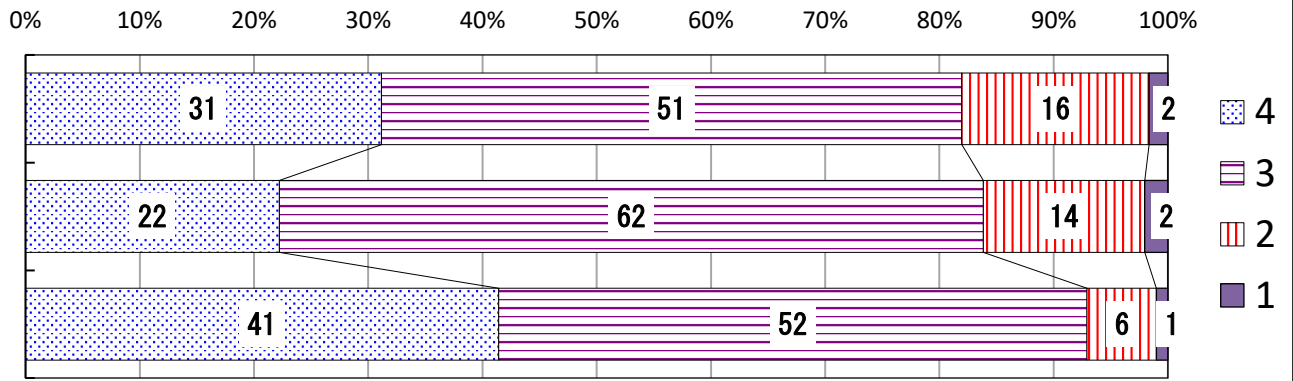
12. 学校は進路指導に熱心に取り組んでいる。



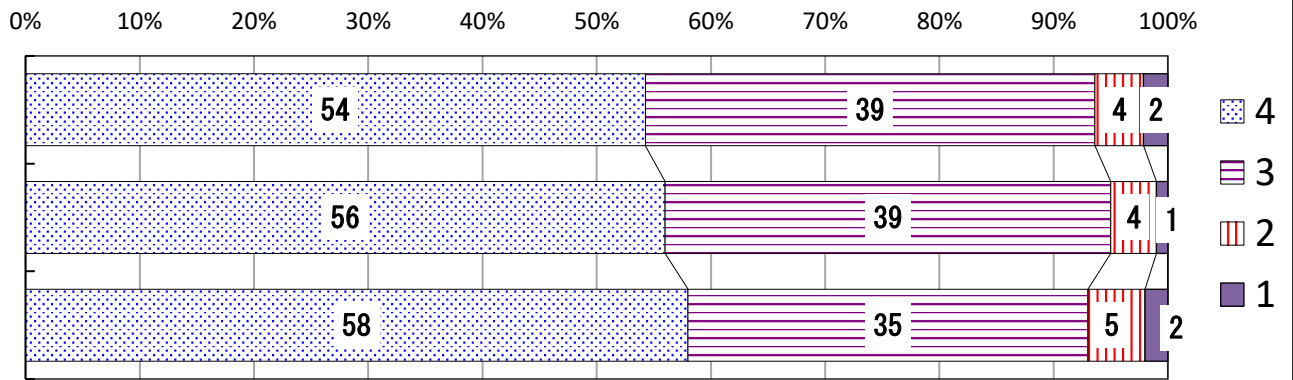
13. ホームページや学校だより等で学校の様子は保護者に知らされている。



14. 学校と家庭はうまく連携している。

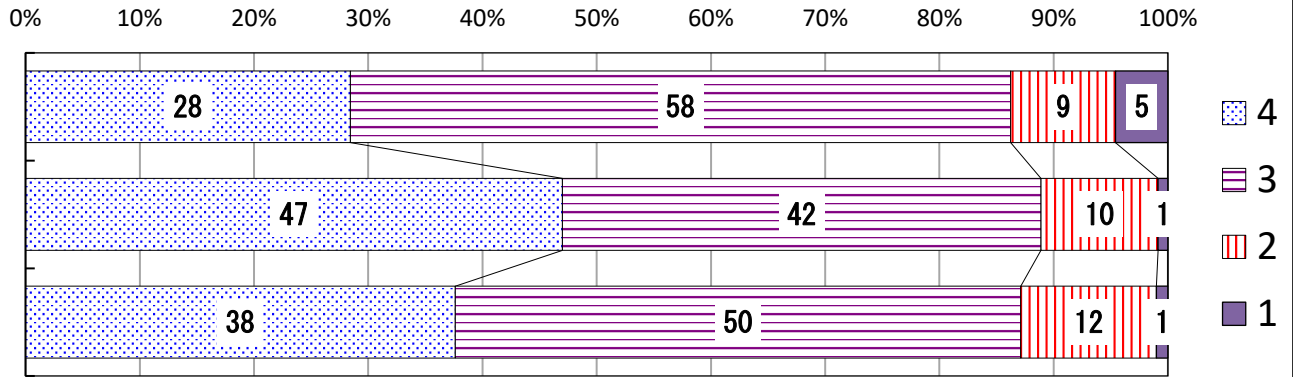


15. 大崎は「地域の学校」として地域との関わりを大事にしている。

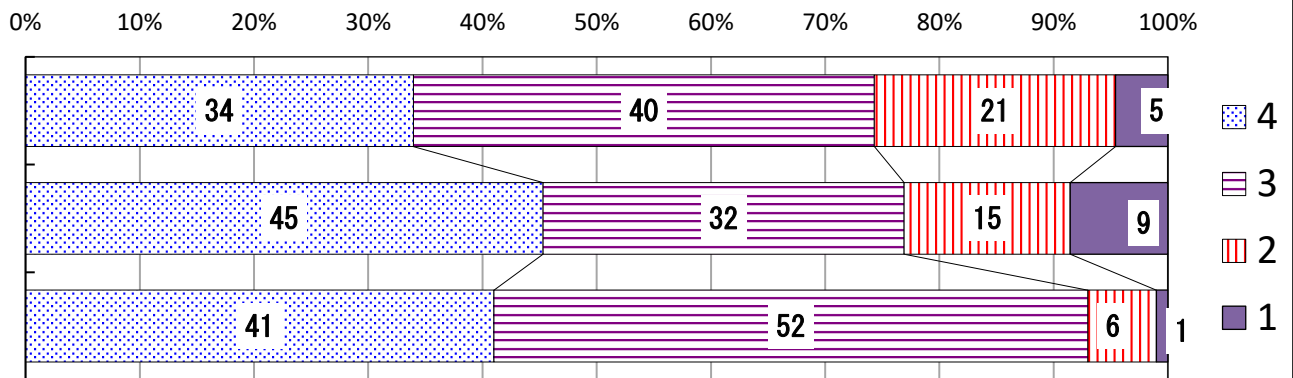


【評価】 4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:ほとんどあてはまらない

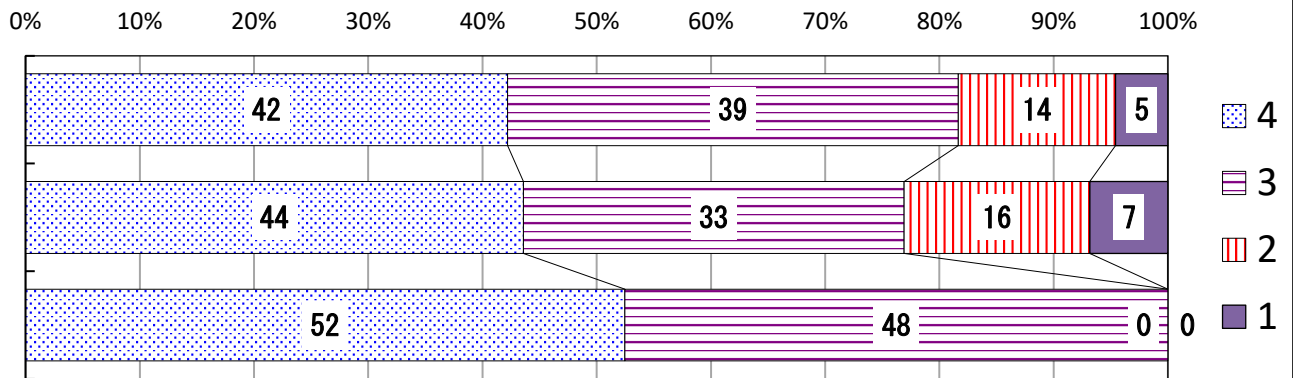
1. 学校の校訓を知っている。



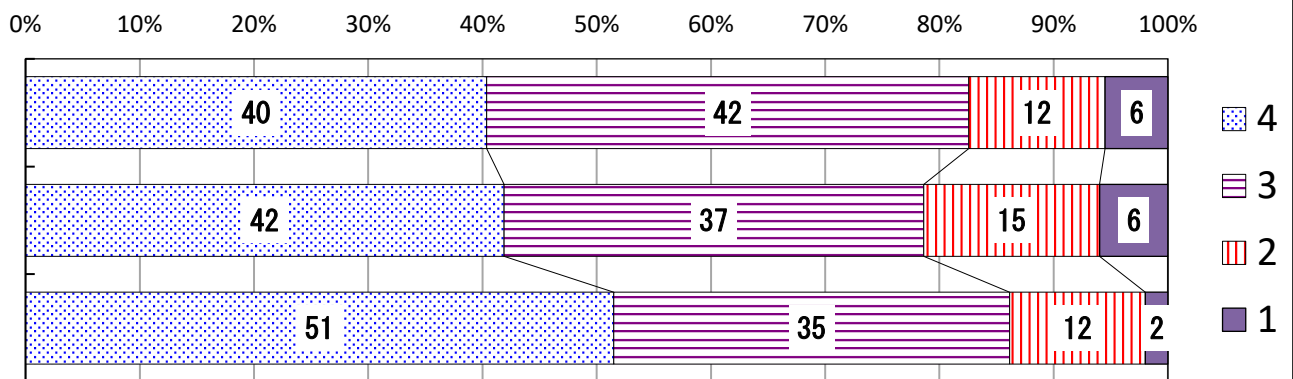
2. 学校に目的を持って登校している。



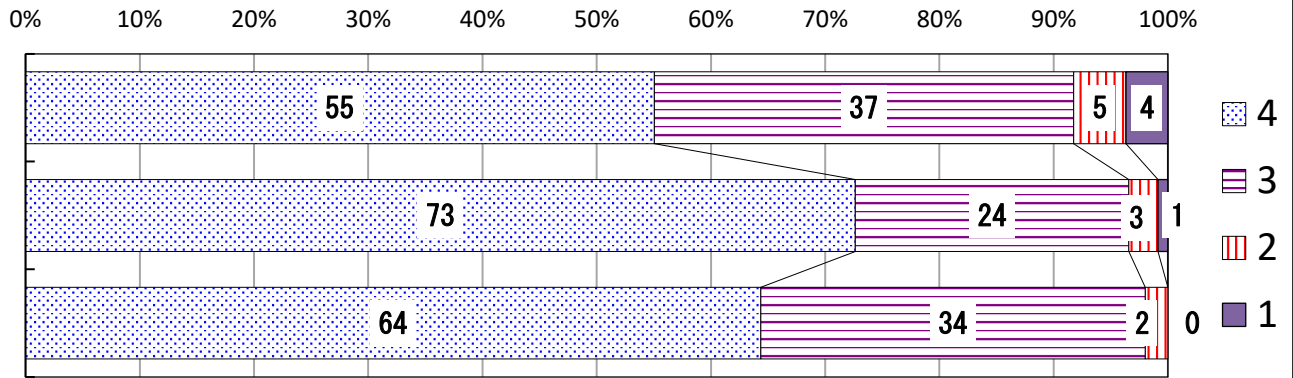
3. 校則や社会のルールを守り、思いやりをもって生活している。



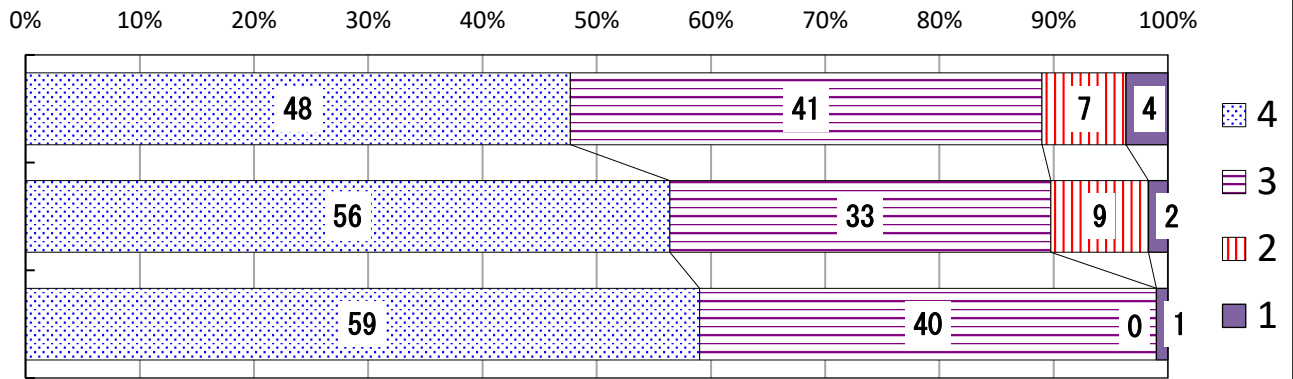
4. 生徒会活動(専門委員会・行事・その他)に積極的に参加している。



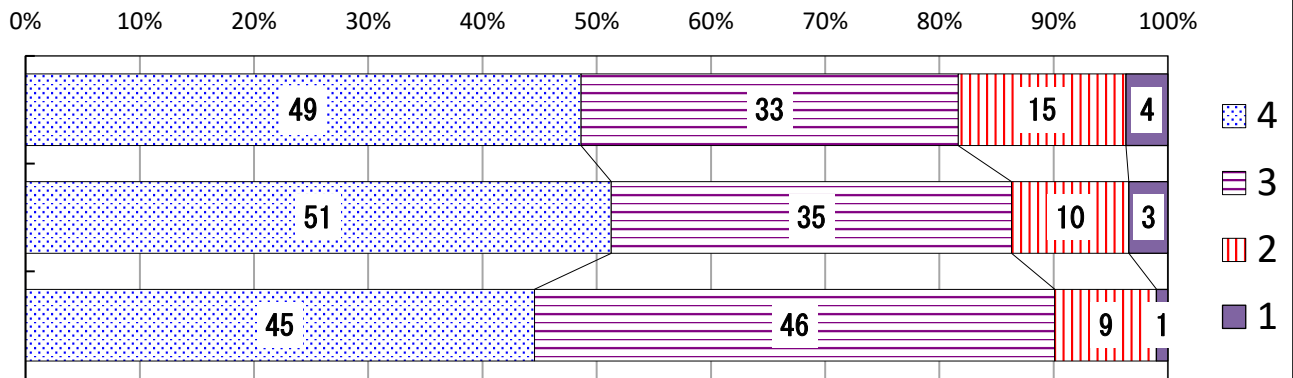
5. 学校行事等には楽しく参加している。



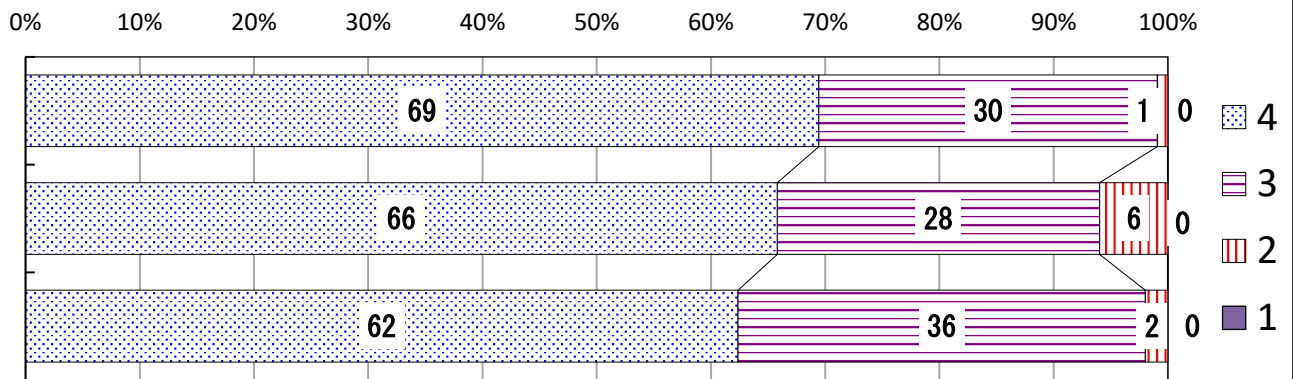
6. 学級の雰囲気がよく、学校生活が楽しい。



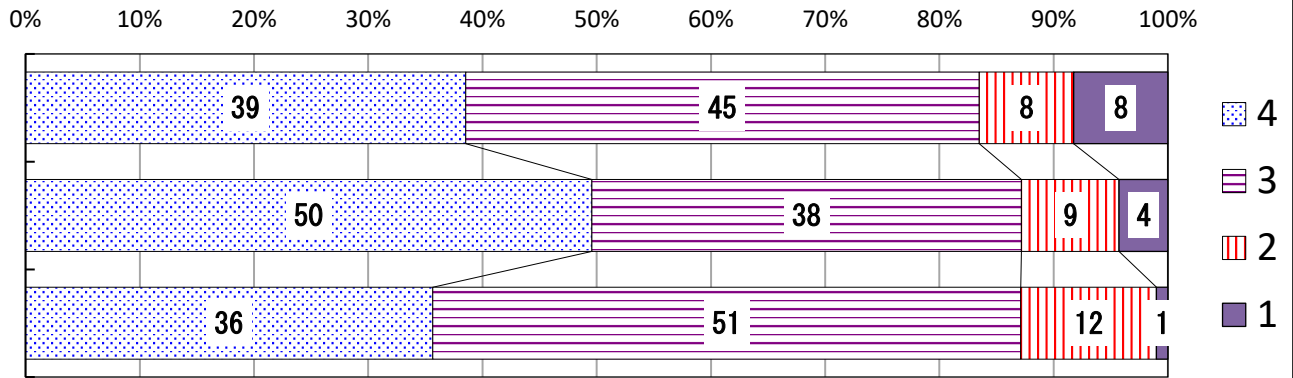
7. 朝の10分間読書は有意義に過ごしている。



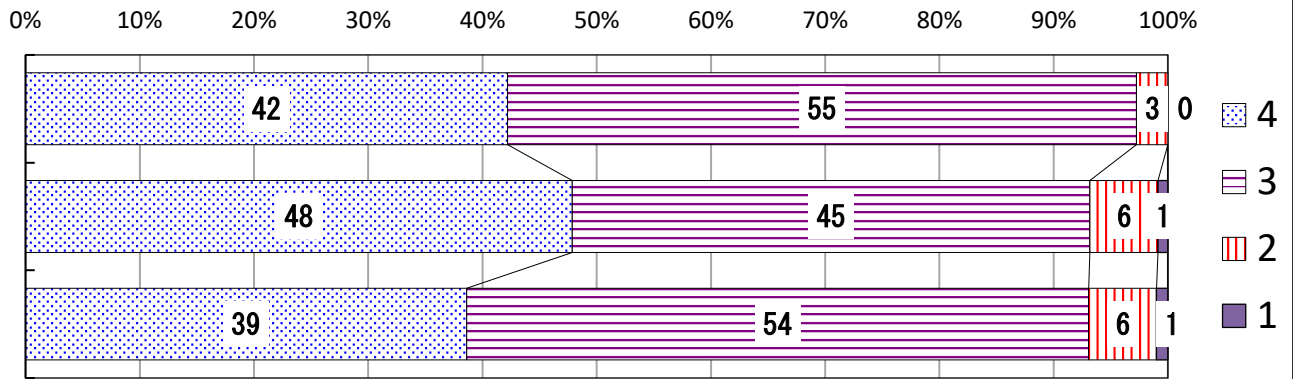
8. 学校の清掃や地域の清掃にまじめに取り組んでいる。



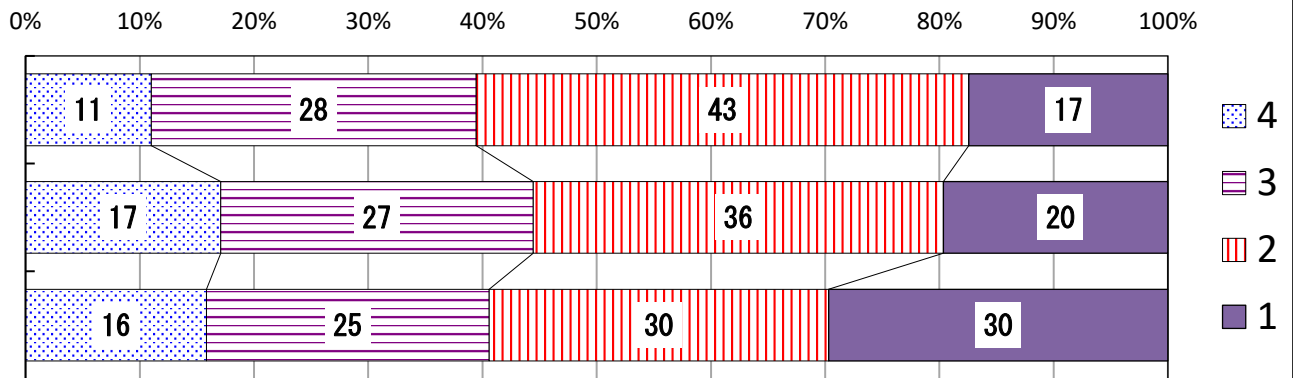
9. 講演会や講話は役に立っている。



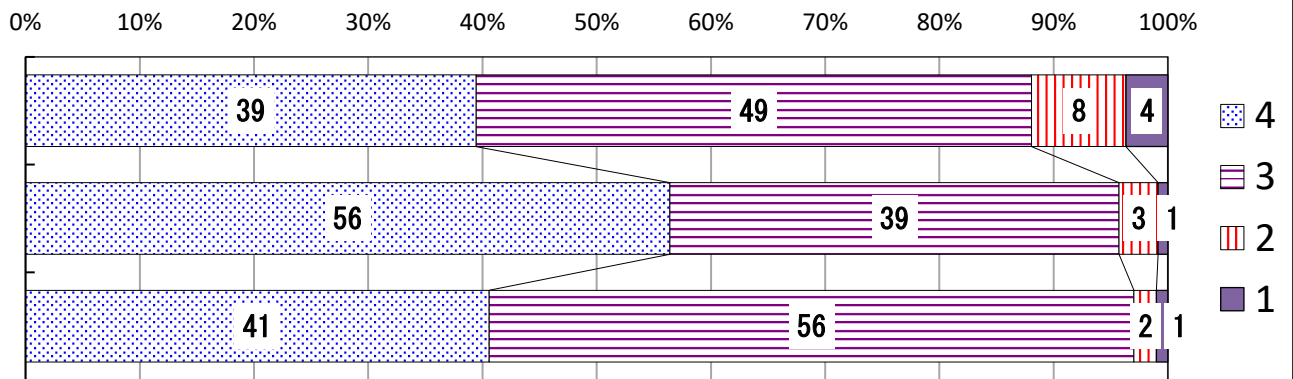
10. 授業に前向きに取り組んでいる。



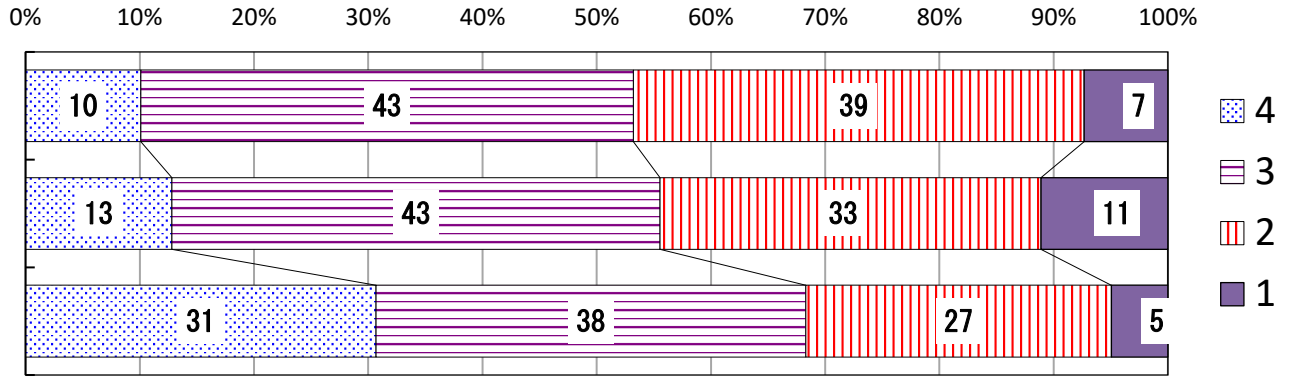
11. 家庭学習を行っている。



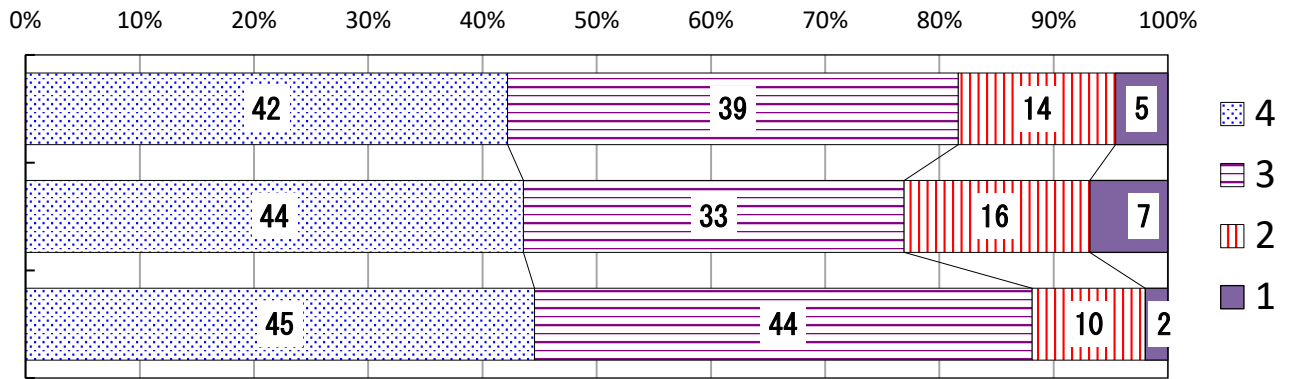
12. 授業に必要な施設・設備が整っている。



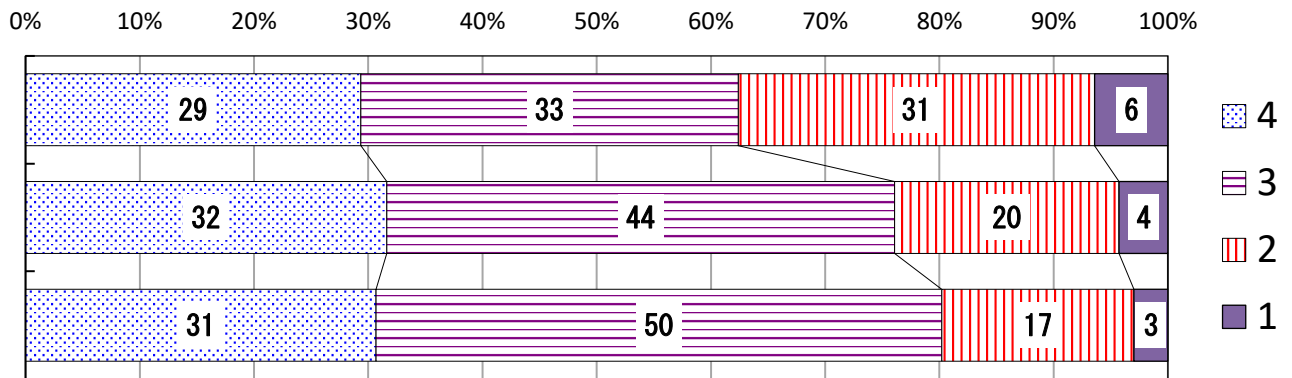
13. 授業で分からないところ等を質問に行っている。



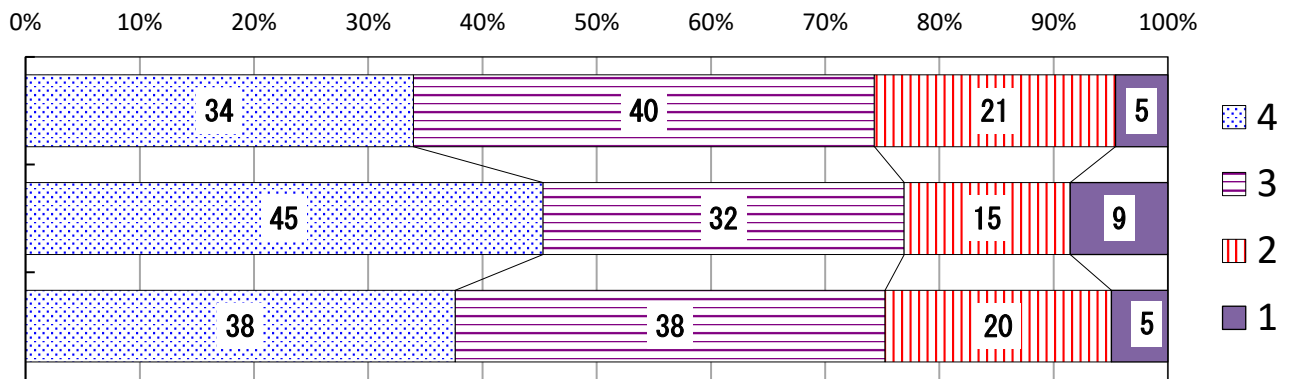
14. テストの成績以外の面（発表・課題提出等）でも学習の評価がなされていると思う。



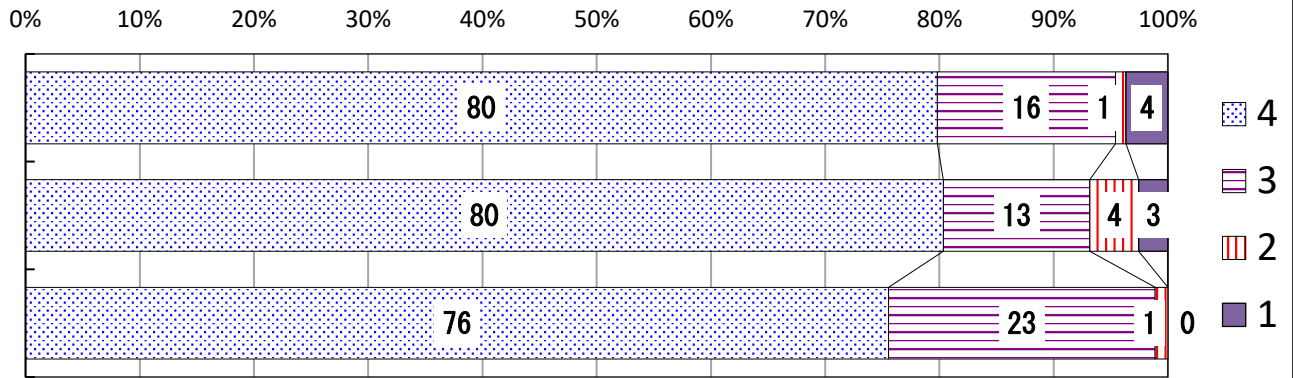
15. 進路に関する情報を十分得ている。



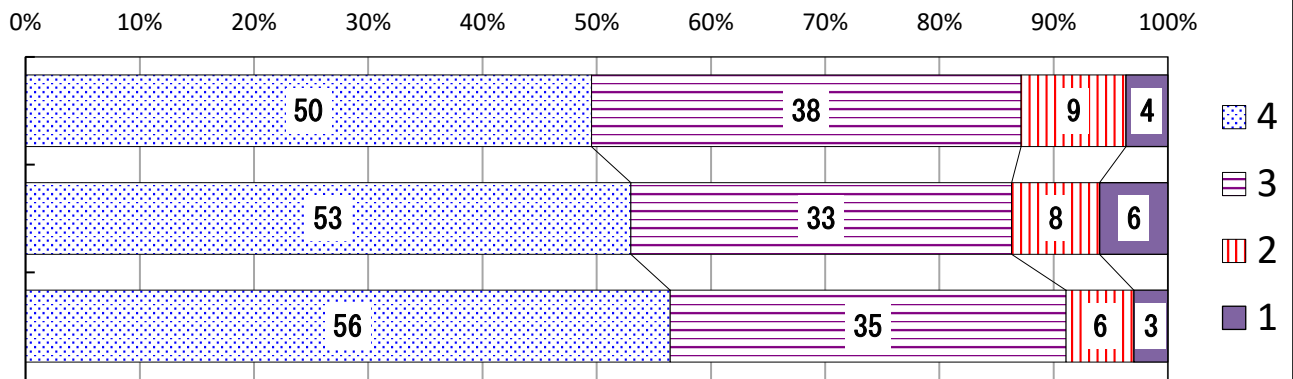
16. 進路や悩み等について親とよく話をする。



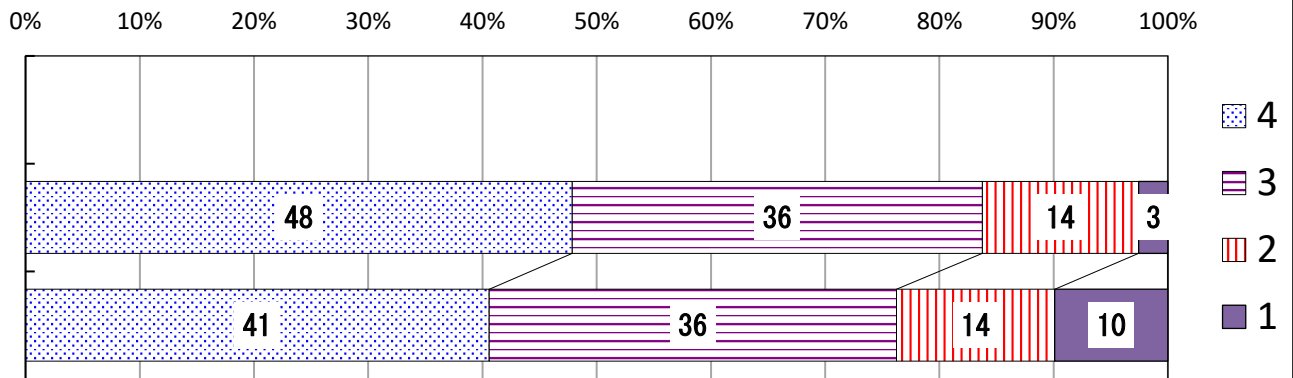
17. 部活動には積極的に参加している。



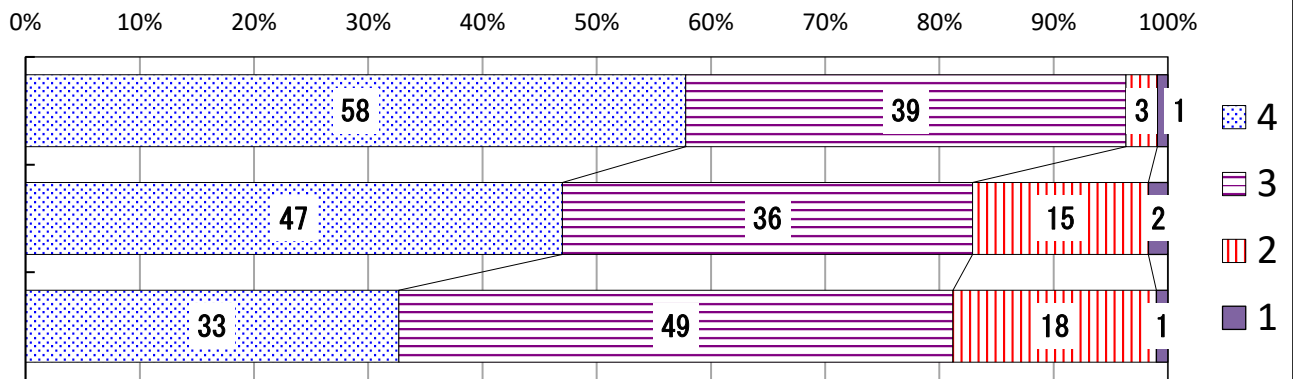
18. 先生は親身になって相談にのってくれる。



19. できるだけ地域の行事に参加している。

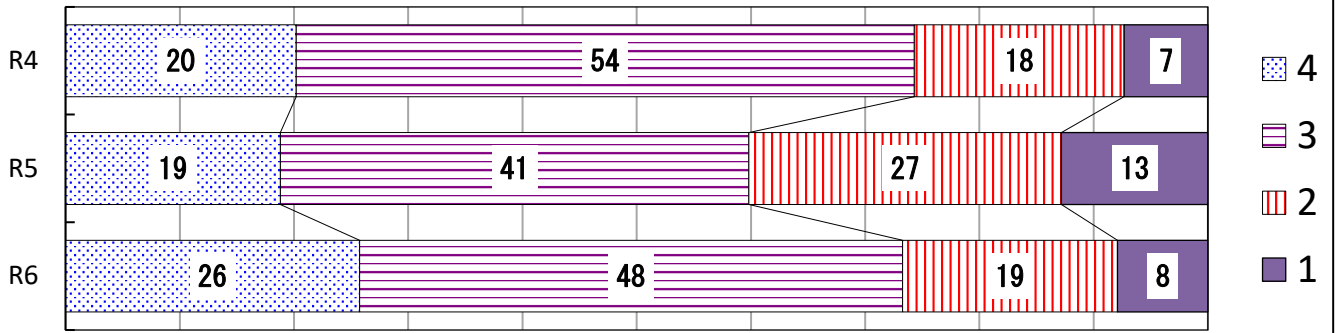


20. 緊急時(火災・交通事故・不審者等)にどうすればよいかを知っている。



21. 政治や選挙に関心があり、自ら社会への参画を目指している。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



令和6年度 第2回学校評価 教職員用（最終）

※生徒や学校の実態を踏まえて、以下の質問項目に答えてください。

【評価】 4：十分達成している

3：おおむね達成している

2：どちらかという達成されていない

1：ほとんど達成されていない

①節度ある生活習慣の確立と品位ある豊かな人間性の育成		R4最終	R5最終	R6最終
1	生徒が校則等のきまりを自主的に守るよう指導している。	2.7	2.6	3.0
2	生徒がきちんとしたあいさつや正しい言葉遣いをするよう指導している。	2.8	2.7	2.9
3	生徒が正しい身なりをするよう指導している。	2.7	2.5	3.2
4	生徒が時間をきちんと守るよう指導している。	2.7	2.7	3.2
5	生徒会活動が活発に行われるよう支援している。	3.1	3.4	3.6
6	校外学習等を通して、生徒が見識を広めるよう支援している。	3.1	3.0	3.3
7	学校または学年において講演会等の充実を図っている。	3.1	3.1	3.3
②学力の充実・向上と進路指導の充実				
8	生徒に基礎的・基本的な学力が身に付くよう支援している。	3.0	2.7	3.1
9	生徒に予習や課題等の家庭での学習が習慣化するよう支援している。	2.5	2.4	2.7
10	添削指導等、生徒一人ひとりに行き届いた学習指導がなされている。	3.1	3.3	3.4
11	生徒一人ひとりに対応した的確な進路指導がなされている。	3.3	3.3	3.3
③人権教育の推進				
12	いじめ、偏見、差別を許さない態度が生徒に育つよう指導している。	2.9	3.1	3.3
13	生徒に「思いやりの心」が育成されるよう指導している。	2.9	2.9	3.2
14	命の大切さを理解し、自他ともに尊重し合う態度が生徒に育成されるよう指導している。	2.9	3.1	3.2
④健康の保持と体力の向上				
15	体育・スポーツ活動を通じて、健康の保持と、体力の向上が図られている。	3.4	3.3	3.4
16	生徒の心の居場所が保障できるような教育相談がなされている。	3.5	3.2	3.5
17	安全教育に努め、緊急時における対応について生徒に周知がされている。	2.8	3.0	3.1
⑤部活動の推進				
18	部活動において熱心な取り組みができるよう指導している。	3.1	3.1	3.2
19	部活動と学習の両立ができるよう支援している。	2.2	2.5	2.6
⑥学校環境の整備・充実				
20	教室の整備に努め、清潔で明るい教育環境づくりがなされている。	2.6	2.8	2.9
21	日常の清掃活動や美化活動を通して、美化意識の高揚を図っている。	2.8	2.6	3.1
22	節電・節水等を励行して、施設・設備を大切に公共心を育てている。	2.7	2.6	2.9
⑦家庭及び地域社会等との連携				
23	PTA活動・保護者面談・学校だより等で、保護者や地域との連携を図っている。	3.1	3.1	3.4
24	施設の開放等により、開かれた学校づくりに努めている。	/	3.2	3.4
25	地域の行事等への積極的な参加・協力がなされている。	/	3.1	3.3
26	中高の連携が図られている。	2.5	2.9	3.3
⑧その他				
27	互いに密に連絡を取り合い、組織的に職務遂行がなされている。	3.2	3.1	3.4
28	常に分掌・学年の目標を意識化し、その具体化と実践がなされている。	2.9	2.9	3.3
29	特別な支援を要する生徒への配慮がなされている。	3.2	3.2	3.3
30	【努力目標】生徒一人ひとりの特性に応じつつ、目標を持たせ乗り越えさせる指導	2.8	2.9	3.2
31	【努力目標】授業力の向上と進路実現に向けた細やかな指導	2.7	2.9	3.2
32	【努力目標】人権を尊重する態度と人間力の育成	2.5	2.6	3.1
33	【努力目標】大崎中学校及び地域との連携推進	/	/	3.2

令和6年度 学校評価 分析結果を踏まえた全体傾向と課題

1 生徒アンケートから

- ① 学校生活全般（1～9、17、18）の質問については、評価が3以上の高評価となっている。特に「3. 校則や社会のルールを守り、思いやりを持って生活している」「5. 学校行事等には楽しく参加している」「8. 学校の清掃や地域の清掃活動にまじめに取り組んでいる」「17.部活動には積極的に参加している」で、評価が3.6以上と高い評価になっている。
生徒達が目的を持ち、学校や社会のルールを守り、楽しく学校生活を送れていることが読み取れる。
- ② 学習関係（10、12、14）の質問については、評価が3以上と高評価となっている。授業に前向きに参加することで、学習の評価につながることを感じていることが読み取れる。
「11家庭学習を行っている」「13分からないところ等を質問に行っている」については全体的に3以下と低いが、3年生においては進路達成の意識が高くなっていることもあり、分からないところ等の質問に行っている評価が3以上となっている。家庭学習の取り組みが、改善できれば、学力の定着等が図られ他の項目の評価もあがることが推測される。
- ③ 進路に関することについて「15進路に関する情報を十分得ている」や「16進路の悩み等について親とよく話をする」について、3年生と1年生で差がある。但し、学年が上がることで生徒の意識が向上していることは間違いない。引き続き1年次のコース分けや2年次の文理選択をきっかけに、情報を与え、早期から対策に取り組めるような工夫をしていきたい。
- ④ 「18先生は親身になって相談にのってくれる」について、3年生の評価が高い。3年生という進路実現の时期的な特性を踏まえ、先生方が親身に指導していただけていると考えている。小規模校ならではの本校の特色でもある。
- ⑤ 「12 緊急時にどうすればよいかを知っている。」について、評価値として全体的には3以上の評価となっているが1学年の評価が低くなっている。引き続き、安全教育を充実させていきたい。
- ⑥ 21については、18歳から投票できることを周知することをはじめ、次年度においても西海市長選挙、参議院議員選挙が行われるので、広報や関連する教科と連携し取り組んでいきたい。

2 保護者アンケートから

- ① 全体的に、学校に対しては良好な評価を得ている。個別の意見から大学進学に関することなど進路に関する情報の発信に対するご意見をいただいた。また、生徒の自転車登下校の走行場所に関することなど安全についてのご意見もあった。生徒への周知等をしっかり行いたい。
- ② 昨年に引き続き1、2年生の保護者においては、「6 自分の将来について真剣に考え、進路希望が具体化している」(1年：2.64、2年：2.76、3年：3.47)「7 子供と進路について話し合いができてきている(1年：2.65、2年：2.86、3年：3.41)」が低い。合宿所で生活する生徒の割合が増え、日頃話す機会をもてないことも要因の一つと考えられるが、学年が上がることで生徒及び保護者の意識が向上していることは間違いない。引き続き1年次のコース分けや2年次の文理選択をきっかけに、情報を与え、早期から対策に取り組めるような工夫をしていきたい。
- ③ 「13 ホームページや学校だより等で学校の様子は保護者に知らされている」では、高い評価を得ることができた。ホームページの月行事の更新、学校行事のアップなど、積極的に取り組んだ。さらに、学校の安心安全メールを活用し、学年だより、保健だより等のさらなる情報発信をおこなっている。
- ④ 「12 学校は進路指導に熱心に取り組んでいる」「15 大崎は地域の学校として地域との関りを大事にしている」については、3以上の高い評価となっている。先生方が親身に指導していただけていると考えている。小規模校ならではの本校の特色でもある。また、大崎中学校との合同行事や地域のボランティア活動への参加など充実した活動を行っていききたい。

3 その他

- ① 学年、生徒支援部を中心に保護者との連携を密にし、状況によっては専門機関と連携し手厚い指導を心がけたい。今後も職員全体で情報を共有し、こまやかな配慮をしながら対応していく。
- ② 野球部の生徒が半数以上を占め、保護者も学校での子供の様子が分かりにくいことで不安に感じることもあるようだ。学校の様子をはじめ連絡を密にし、情報の発信を心掛けていきたい。
- ③ 少数意見であっても真摯に対応することを心掛け、迅速な対応に努めたい。